

▼街灯管理について▼

ご意見



小野田 IC のバス停をほとんど毎日利用していますが、バス停から駐車場の間の街灯が、しばらく前から消えたままになっています。日によってはかなり暗く、階段もあり、危なく感じます。この街灯は、誰が維持・管理しているのでしょうか？



▲暗い夜道を照らす街灯の明かり

【回答】土木課

小野田 IC のバス停から高速バス利用者駐車場までの街灯について、現地調査に行ってみたところ、下り線側のバス停にある水銀灯が1箇所、駐車場からバス停に行くまでの市道にある電柱の蛍光灯が1箇所点灯していないことが分かりました。

市道にある蛍光灯については、周囲に水銀灯があり、ある程度の照度が確保されていると思われるので、様子を見させていただきたいと思えます。

また、バス停の街灯については、西日本高速道路株式会社が管理している施設であるため、復旧していただくようお願いしました。

利用者が多くない市道であるため、連絡をいただくまで点灯していないことが分かりませんでした。今後は、夜間パトロール等で施設を管理していきたいと考えていますし、ご連絡いただければ、早急に対応いたします。

▼市営納骨堂の設立について▼

ご意見



近年、少子化によりお墓を建てても後を継ぐ者がいなくて困っているという話をよく耳にします。我が家も同じ問題を抱えています。親、祖先を粗末にはしたくありません。宗派を問わず、一括して管理してもらえる納骨堂の設立を考えてはもらえないでしょうか？



▲市営墓地, 「小野田霊園」

【回答】環境課

本市には、現在貸出をしている市営墓地が、「小野田霊園(3,219区画)、東墓地公園(200区画)、南墓地公園(536区画)の3箇所あります。

しかし、この3箇所の市営墓地はすべて貸出し済みとなっていて、新たな貸出しは行っておらず、現在使用されている方からの返還があった場合にのみ、新たな貸出しを行っています。ただし、その場合でも貸し出せる区画はわずかな数です。

このように、墓地の需要に対し供給が非常に少ない状況の中で、また、ご指摘のように少子高齢化による身寄りのない高齢者の増加などといった社会情勢の変化を考えると、納骨堂も選択肢の一つであると考えます。

今すぐの対応はできませんが、今後の市営墓地のあり方を考えていく中で、あわせて検討させていただきます。